

ふくい街角景気速報

(平成28年8月分)

調査期間 平成28年8月10日～25日 (回答率：90%)

概況

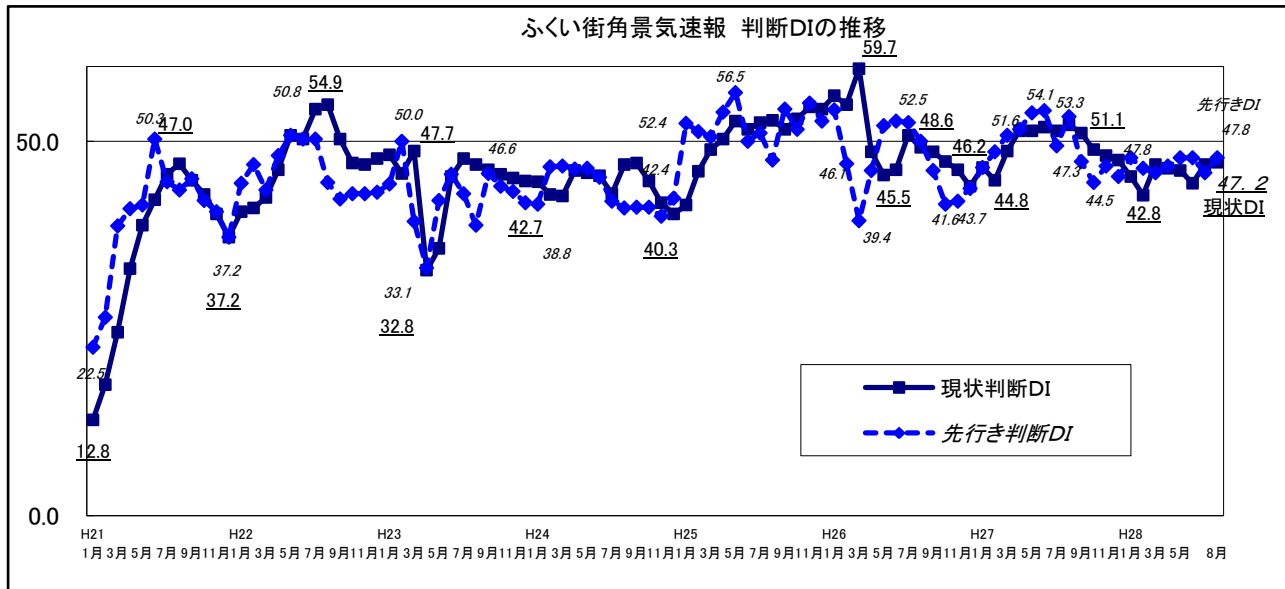
景気の現状判断DIは47.2となり、前月と比べ0.3ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは47.8となり、前月と比べ2.0ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 47.2 (前月比 +0.3)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.7ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ3.0ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月と変わらなかった。
- (意見の主な内容)
- 3か月前と比べ、季節商品が売れている。前年と比べ7月初旬は良かったが、中旬以降、前年割れが続いている。
(大型小売店)
- 新モデル立ち上がりにより、主要顧客からの需要が増加している。
(電気機械)

■景気の先行き判断DI 47.8 (前月比 +2.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.2ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ2.9ポイント上昇した。
- 雇用関連は、前月に比べ1.9ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)
- 現状苦戦しているが、先行予約は良い気配で、この先盛り返せると思う。
(旅館)
- 円高と自然災害の影響を懸念している。
(就職情報誌)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	47	25	17	5
坂井	坂井市、あわら市	10	7	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H28 3	4	5	6	7	8	(前月差)
合計		46.9	46.4	46.1	44.4	46.9	47.2	+0.3
家計動向関連		47.8	49.5	48.8	45.5	47.2	45.5	▲1.7
小売		45.2	46.1	51.6	44.0	47.4	40.8	▲6.6
飲食		75.0	83.3	87.5	58.3	41.7	75.0	+33.3
サービス		50.0	50.0	32.5	45.8	47.9	52.1	+4.2
企業動向関連		45.3	41.1	42.6	40.2	44.7	47.7	+3.0
製造業		40.9	38.0	42.7	38.0	43.5	46.6	+3.1
非製造業		55.0	50.0	42.5	45.0	47.5	50.0	+2.5
雇用関連		48.1	47.9	46.2	51.9	51.9	51.9	+0.0

○回答別構成比

	年 月	H28 3	4	5	6	7	8	(前月差)
良くなっている		1.1%	3.3%	3.3%	0.0%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなっている		13.3%	11.1%	13.3%	12.2%	12.2%	14.6%	+2.4
変わらない		61.1%	56.7%	52.2%	58.9%	60.0%	58.4%	▲1.6
やや悪くなっている		21.1%	25.6%	26.7%	23.3%	26.7%	23.6%	▲3.1
悪くなっている		3.3%	3.3%	4.4%	5.6%	0.0%	2.2%	+2.2

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H28 3	4	5	6	7	8	(前月差)
合計		45.8	46.7	47.8	47.8	45.8	47.8	+2.0
家計動向関連		47.8	47.9	47.7	49.4	46.0	47.2	+1.2
小売		47.6	47.7	47.6	45.7	40.5	43.3	+2.8
飲食		75.0	66.7	50.0	66.7	58.3	75.0	+16.7
サービス		43.8	43.8	47.5	54.2	56.3	52.1	▲4.2
企業動向関連		43.8	44.4	49.3	45.5	45.5	48.4	+2.9
製造業		43.2	45.7	51.0	47.8	46.7	47.7	+1.0
非製造業		43.8	40.6	45.0	40.0	42.5	50.0	+7.5
雇用関連		44.2	47.9	44.2	48.1	46.2	48.1	+1.9

○回答別構成比

	年 月	H28 3	4	5	6	7	8	(前月差)
良くなる		1.1%	2.2%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなる		13.3%	13.3%	14.4%	17.8%	16.7%	14.6%	▲2.1
変わらない		58.9%	54.4%	63.3%	54.4%	50.0%	64.0%	+14.0
やや悪くなる		21.1%	28.9%	21.1%	24.4%	33.3%	19.1%	▲14.2
悪くなる		5.6%	1.1%	1.1%	2.2%	0.0%	2.2%	+2.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	スポーツクラブ	燃料費の低下と客増加で、売り上げが増えた。
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	小売店	夏休み中で、県外客が増加している。
		福井	観光物産店	夏休みに入り、家族づれの来店が多くなり客足が増えた。
		福井	居酒屋	飲み放題企画の認知度向上等により、対前年比103%増。
		坂井	レストラン	8月は家族づれが多いため、客単価が上がる。
	企業 動向	福井	眼鏡	対前年比約125%上昇し、2か月連続で昨年実績を上回った。春の売り上げが良かった頃と比較すると低調だが、少しずつ対前年比を上回ってきている。
		丹南	電気機械	新モデル立ち上がりにより、主要顧客からの需要が増加している。
		丹南	鉄鋼	先月と比べ9月、10月の受注が増加している。
		福井	不動産	対前年同期比で受注が増加している。
		丹南	建設業	売り上げが微増している。
	③変わらない	家計 動向	福井	旅行代理店
嶺南			大型小売店	3か月前と比べ、季節商品が売れている。前年と比べ7月初旬は良かったが、中旬以降、前年割れが続いている。
坂井			観光・レジャー施設	個人客・団体客ともに好調に推移している。天候に恵まれ、前年より来客数・売上も増加。ただ、猛暑の影響で一時的なものという見方もでき、直接的な景気の判断は難しい。
嶺南			百貨店、ショッピングセンター	不景気な気運が、節約に拍車をかけているような状況。お盆商戦の特需に期待している。
福井			ビジネスホテル	団体予約の入込は好調。
企業 動向		坂井	一般機械	円高の影響が発生しつつある。
		福井	一般機械	前年同時期と比べ、受注量は約1割減少しているが、ここに来て下げ止まりの兆しが見えてきており、3ヶ月前とほぼ変わらない。
		福井	運輸	受注量は若干減少しているが、燃料費の経費削減により利益は確保できている。
		福井	化学・プラスチック	受注量は確保できている。
		福井	金融機関	個人消費は、需要先食いの影響が残り、家具、家電、乗用車では前年割れが続いている。全体では緩やかな持ち直しの傾向が見られる。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	旅館	当館は善戦したと思うが、6・7・8月と、当地観光業は苦戦している。
		福井	小売店	夏の猛暑で、日中の来店客が減少している。
		奥越	小売店	前年同月比、売上が-5%、来客数-7%減少している。
		丹南	スーパー	競争店、自店ともに、経費の絞り込み等が厳しくなっている。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	店舗数の減少により、客数が落ちている。ただし、今年も営業している店舗だけで比較すると、ほぼ前年並みとなっている。
	企業 動向	奥越	繊維	国内消費の低迷や、円高により、前年並みの受注が確保できない。
		福井	運輸	売上げ（荷物の動き）が前年比マイナスとなっている。
		坂井	IT関連	受注件数が減少している。
⑤悪くなっている	企業 動向	福井	繊維	受注が大きく下降している。アパレルで動いていない。
		丹南	眼鏡	小売市場の売り上げが減少。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	百貨店、ショッピングセンター	改装後の客数増加が、徐々に売上増につながっている。
		福井	居酒屋	アプリ企画の反応や、来店リピートの増加で客足が増える。
		坂井	レストラン	秋にかけ気候も良くなり、お客様も来店しやすくなる。
		福井	自動車販売・整備	特に理由は見当たらないが、売上増を期待。
		嶺南	旅館	現状苦戦しているが、先行予約は良い気配で、この先盛り返せると思う。
	企業 動向	福井	繊維	シーズンに入っているため、受注が動いてくる気配がある。
		丹南	電気機械	最終製品の市場回復、新モデルの立ち上がりにより、電子部品の需要が見込まれる。
		丹南	建設業	オリンピック効果を期待している。
		福井	不動産・建設	9月から11月にかけては、秋の移動シーズンもあり、例年売上増となっているため。
	③変わらない	家計 動向	丹南	商店街
福井			小売店	新築住宅の完成、婚礼による新生活家具購入が増える秋需要に期待する。
福井			百貨店、ショッピングセンター	冬前までは、前年実施された振興券の影響を懸念。
奥越			百貨店、ショッピングセンター	根本的に人口が減り続けているから、消費に関して良くなるはずがない。
福井			ビジネスホテル	予約の入込み状況は、好調に推移している。
福井			スーパー	直近で、大きな変動要素は無いものと想定。
企業 動向		奥越	繊維	安倍政権の経済政策が有効に実行されるかに期待がかかるが、円高や中国経済の減速もあって、先行き不安な状態が続く。
		福井	眼鏡	対前年を上回る月は多少ありそうだが、売上向上に結びつく好材料は特に思い当たらない。
		福井	一般機械	当面は8月の受注量レベルが続く見通し。ただし、先々は不透明。
		福井	金融機関	雇用や所得環境の改善により回復基調が続くと期待されるが、海外景気の下振れリスクなど景気に与える影響が懸念され、回復の動きに足踏み感が見られる。
④やや悪くなる	家計 動向	坂井	小売店	8月が、売り上げ、来客数とも最高のため、今後売り上げが減少すると思われる。
		福井	ビジネスホテル	他のホテルと競合しているため、インターネットでの予約が減少している。
		福井	観光物産店	夏の大型連休での支出により、秋は買い控え傾向になりそう。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	先行き不安、株価下落、円高により買い方が弱い。さらに販売員の人材不足が深刻。
		坂井	スーパー	株安、円高による景気の停滞、消費マインドの低下により売り上げが減少しそう。
	企業 動向	嶺南	食品	アベノミクスの限界も見えてきた中で、早々に次の新たな施策が出てくるとも思えず、徐々に悪くなるような気がする。
		坂井	IT関連	競争の激化。
		福井	不動産	業界的に、向こう2~3ヵ月繁忙になる時期ではない。
		福井	石油関連製品販売	円高による景気への影響。
	雇用	福井	就職情報誌	円高と自然災害の影響を懸念している。
⑤悪くなる	企業 動向	福井	眼鏡	都市部以外の他県は良くない。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)